

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

コード番号 8462 URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今庄 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部管掌 (氏名) 鈴木 智久

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

TEL 075-257-2511

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	329	93.2	△213	—	△226	—	△54	—
25年3月期第2四半期	170	39.7	△247	—	△263	—	△44	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △388百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △279百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△8.92	—
25年3月期第2四半期	△7.27	—

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,909	4,033	5.0
25年3月期	5,498	4,554	6.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 244百万円 25年3月期 359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当については、未定といたします。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想を行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013、除外 3社 (社名) 石川県ベンチャー育成投資事業有限責任組合、いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合、フューチャー四号投資事業有限責任組合

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,153,400 株	25年3月期	6,125,900 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,200 株	25年3月期	1,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,145,836 株	25年3月期2Q	6,124,700 株

(注)平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
5. 補足情報	10
(1) 投資の状況	10
(2) 投資先企業の上場状況	10
(3) 投資事業組合の状況	11
(4) 四半期個別財務諸表	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政策主導の円安進展を受けた輸出増、為替差益による企業業績の回復、それを見越した株高に起因する個人消費の回復が続いており、消費税率引き上げに伴う今後の需要減は見込まれるものの、総じて順調に推移しました。

株式市場におきましては、日経平均株価は5月にかけて16千円まで上昇して過熱感が膨らんだ後、政府が新たに発表した成長戦略への失望感から売りが広がり、14千円前後で推移する流れとなりました。

新規上場市場におきましては、当第2四半期連結累計期間における新規上場社数が19社と、前年同期と同数であったものの、新規上場した全ての会社の初値が公募価格を上回る等、新規上場を目指す企業群にとっては期待感の強まる環境が形成されつつあります。

このような環境の中、当社の投資先では6月の(株)ジェイエスエスに続き、9月には(株)アドメテックがTOKYO PRO Marketに上場いたしました。また、(株)アドメテックを含め投資先企業5社が上場した投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004の後継ファンドとして、投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013を新たに設立いたしました。なお、経費水準の抑制についても引き続き注力しており、営業損失を計上する状態にあるものの、前連結会計年度に続き、資金拠出を伴わない費用を除いた販売費及び一般管理費などの固定的な支出は投資事業組合からの管理報酬を中心とした安定的な収入によって賄っております。

当第2四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、(株)ジェイエスエス上場に伴う株式売出の影響等により、売上高は329百万円(前年同四半期170百万円)に増加し、投資損失引当金の新規繰入額が減少したこと等から、経常損失は226百万円(同263百万円)となりました。一方、少数株主損失控除後の当四半期純損失は、複数の組合が存続期間を満了し清算したこと等により、54百万円(同44百万円)となり、赤字幅が拡大しました。

(営業収益の内訳)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
営業投資有価証券売上高	160,566	94.2	312,624	94.9
育成支援・投資助言業務	8,277	4.9	13,104	4.0
その他	1,582	0.9	3,594	1.1
合計	170,426	100.0	329,322	100.0

<営業投資有価証券売上高>

当第2四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、(株)ジェイエスエス上場に伴う株式売出の影響等により、312百万円(前年同四半期160百万円)と、前年同期に比べ152百万円の増収となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	増減
営業投資有価証券売上高	160,566	312,624	152,058
営業投資有価証券売却額 (上場)	1,855	177,280	175,424
営業投資有価証券売却額 (未上場)	147,419	120,208	△27,211
営業投資有価証券利息・配当金	11,291	15,136	3,844
営業投資有価証券売上原価	101,022	282,229	181,206
営業投資有価証券売却原価 (上場)	697	200,697	200,000
営業投資有価証券売却原価 (未上場) (係る投資損失引当金戻入額(△))	136,180 (△35,855)	122,689 (△41,156)	△13,491 (△5,301)
減損等 (係る投資損失引当金戻入額(△))	1,429,196 (△1,375,668)	453,713 (△440,896)	△975,483 (934,772)
投資損失引当金繰入額	102,441	90,594	△11,846
営業投資関連損失(△)	△96,425	△73,016	23,409

(注) 当第2四半期連結累計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、22.8%(前連結会計年度末26.6%)となりました。

<育成支援・投資助言業務>

当第2四半期連結累計期間における育成支援・投資助言業務による売上高は、13百万円(前年同四半期8百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産、負債及び純資産の状況]

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、4,909百万円(前連結会計年度末5,498百万円)となりました。その内訳は流動資産4,871百万円(同5,461百万円)、固定資産38百万円(同36百万円)です。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、876百万円(同944百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純損失54百万円を計上したこと、少数株主持分が403百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金のマイナス幅が66百万円拡大したこと等に伴い、4,033百万円(同4,554百万円)となりました。この結果、自己資本比率は5.0%(同6.5%)に下落しました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「キャッシュ」という）は、前連結会計年度より34百万円減少し、1,440百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは108百万円のキャッシュインフロー（前年同四半期49百万円のキャッシュアウトフロー）となりました。主な内訳は次のとおりであります。（注：△はキャッシュアウトフロー）

・投資実行による支出	△38百万円
・売上等による収入	336百万円
・人件費及び経費の支出	△188百万円
・その他の収支	△2百万円

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは46百万円のキャッシュインフロー（同96百万円のキャッシュインフロー）となりました。これは主に、投資事業組合における定期預金の払戻し50百万円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは189百万円のキャッシュアウトフロー（同136百万円のキャッシュアウトフロー）となりました。これは主に、少数株主からの払込みによる収入192百万円、借入金の返済49百万円、少数株主に対する分配金の支払335百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 平成26年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成25年4月17日に当社の特定子会社である石川県ベンチャー育成投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、当第1四半期連結累計期間より連結の範囲から除外しております。

平成25年6月5日に当社の特定子会社であるいわてベンチャー育成投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、当第1四半期連結累計期間より連結の範囲から除外しております。

平成25年7月12日に当社の特定子会社であるフューチャー四号投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、当第2四半期連結累計期間より連結の範囲から除外しております。

平成25年8月30日に当社の特定子会社である投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013を設立したため、当第2四半期連結累計期間より連結の範囲に追加しております。

この結果、平成25年9月30日現在では、当社グループは、当社、子会社22社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は前連結会計年度に当期純利益を計上したものの、通算して7期連続で営業損失を計上し、当第2四半期連結累計期間においても、営業損失を計上しており、当社が将来にわたって事業活動を継続する前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。しかしながら、当社が計上いたしました損失の主な要因は、当社が管理・運営する投資事業組合において発生している営業投資有価証券売却損失及び投資損失引当金繰入等であり、これらの損失及び費用は、投資事業組合において発生しているため、資金流出を伴わないことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は存在しないものと考えております。ただし、投資事業組合において発生しているこれらの損失及び費用は、自己資本の毀損を通じて当社の信用力や上場維持、今後の事業展開等に悪影響を及ぼす可能性があります。そこで当社では、当社の本業であるベンチャー投資事業を補強し、かつ市場環境の変化に過度に左右されない収益構造の実現に寄与する新規事業の拡大を進めております。これにより収益力を強化することと合わせて、引き続き経費水準を抑制することで、営業損益の黒字化を図ります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,824,974	1,740,627
営業投資有価証券	4,930,074	4,037,377
投資損失引当金	△1,312,412	△920,953
その他	25,771	21,164
貸倒引当金	△6,977	△6,996
流動資産合計	5,461,430	4,871,219
固定資産		
有形固定資産	6,988	6,726
無形固定資産	1,926	3,528
投資その他の資産	28,001	28,216
固定資産合計	36,915	38,472
資産合計	5,498,346	4,909,691
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	92,495	85,380
預り金	2,908	4,565
繰延税金負債	2,023	2,251
未払法人税等	12,909	7,504
賞与引当金	6,029	5,469
その他	16,384	8,779
流動負債合計	132,750	113,950
固定負債		
長期借入金	782,155	739,465
退職給付引当金	29,398	22,922
固定負債合計	811,553	762,387
負債合計	944,303	876,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,048,609	2,051,991
資本剰余金	763,059	766,441
利益剰余金	△2,449,962	△2,504,802
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	359,533	311,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△330	△66,993
その他の包括利益累計額合計	△330	△66,993
新株予約権	16,592	13,735
少数株主持分	4,178,246	3,775,152
純資産合計	4,554,042	4,033,353
負債純資産合計	5,498,346	4,909,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	160,566	312,624
コンサルティング収入	8,277	13,104
その他の売上高	1,582	3,594
売上高合計	170,426	329,322
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	1,566,074	777,099
投資損失引当金戻入額(△)	△1,309,082	△391,458
その他の原価	89,583	89,464
売上原価合計	346,575	475,105
売上総損失(△)	△176,149	△145,782
販売費及び一般管理費	71,636	67,339
営業損失(△)	△247,786	△213,121
営業外収益		
受取利息及び配当金	158	632
その他	1,099	940
営業外収益合計	1,257	1,572
営業外費用		
支払利息	16,352	14,837
その他	274	276
営業外費用合計	16,627	15,114
経常損失(△)	△263,155	△226,663
特別利益	—	—
特別損失	178	285
税金等調整前四半期純損失(△)	△263,334	△226,948
法人税、住民税及び事業税	14,064	7,674
法人税等合計	14,064	7,674
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△277,398	△234,623
少数株主損失(△)	△232,885	△179,783
四半期純損失(△)	△44,513	△54,840

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△277,398	△234,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,772	△153,898
その他の包括利益合計	△1,772	△153,898
四半期包括利益	△279,171	△388,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,781	△121,502
少数株主に係る四半期包括利益	△234,390	△267,018

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△263,334	△226,948
減価償却費	1,518	1,400
受取利息及び受取配当金	△11,449	△15,768
支払利息	16,352	14,837
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	1,538,388	739,087
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△1,309,082	△391,458
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,222	△560
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△6,475
未収入金の増減額(△は増加)	14,947	8,411
未払金の増減額(△は減少)	△1,931	△1,765
預り金の増減額(△は減少)	995	1,657
その他	△18,182	△2,863
小計	△35,200	119,552
利息及び配当金の受取額	11,860	15,315
利息の支払額	△16,257	△17,192
法人税等の支払額	△10,097	△9,263
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,694	108,412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	50,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,722	△3,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△639
出資金の払込による支出	△2,200	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	96,077	46,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△42,690	△49,805
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	4,078
少数株主に対する分配金による支出	△133,262	△335,577
少数株主からの払込みによる収入	40,000	192,500
その他	△386	△314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,338	△189,118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△89,956	△34,346
現金及び現金同等物の期首残高	1,888,816	1,474,974
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,798,859	1,440,627

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 投資の状況

当第2四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、3社、38百万円（前年同四半期1社、40百万円）となりました。また、当第2四半期連結会計期間末における投資残高は90社、4,037百万円（前連結会計年度末90社、4,930百万円）となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	20,000	1	7,004	3
社債等	20,000	1	31,008	3
合計	40,000	1	38,012	3

(注) 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成25年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	4,384,765	78	3,461,060	78
社債等	545,309	24	576,317	27
合計	4,930,074	90	4,037,377	90

(注) 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

(2) 投資先企業の上場状況

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

当第2四半期連結累計期間において上場した投資先企業は、以下の2社であります。

	会社名	公開年月	公開市場	主要業務	本店所在地
国内 2社	株式会社ジェイエスエス	平成25年6月	JASDAQ (スタンダード)	スイミングスクールの運営、 指導業務の受託及び水着等の 販売	大阪府
	株式会社アドメテック	平成25年9月	TOKYO PRO Market	癌及び腫瘍等の治療・診断技 術の開発及び製造販売等	愛媛県

(3) 投資事業組合の状況

当第2四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は22組合、24,477百万円(前連結会計年度末25組合、27,658百万円)となりました。

	前連結会計年度末 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	27,658	24,477
投資事業組合数 (組合)	25	22

- (注) 1. 子ファンドは含めておりません。
 2. 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。
 3. 以下2組合は、期間満了により解散いたしました。当第2四半期連結会計期間末においては清算期間中であるため、投資事業組合出資金総額及び投資事業組合数に含めております。
 ・フューチャー五号投資事業有限責任組合(期間満了日：平成24年1月17日)
 ・フューチャー六号投資事業有限責任組合(期間満了日：平成24年7月28日)

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の2組合であります。
 (単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
もりおか起業投資事業有限責任組合	50	追加出資
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013	500	新規設立
合計(2組合)	550	

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の4組合であります。
 (単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
フューチャーエンジェル一号投資事業有限責任組合	81	全財産の分配完了
石川県ベンチャー育成投資事業有限責任組合	1,500	全財産の分配完了
いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合	1,000	全財産の分配完了
フューチャー四号投資事業有限責任組合	1,150	全財産の分配完了
合計(4組合)	3,731	

(4) 四半期個別財務諸表

四半期財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い作成しております。

①四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	439,656	406,769
営業投資有価証券	1,246,112	957,043
投資損失引当金	△302,688	△192,994
その他	45,946	37,623
貸倒引当金	△7,001	△6,996
流動資産合計	1,422,025	1,201,444
固定資産		
有形固定資産	6,988	6,726
無形固定資産	1,926	3,528
投資その他の資産	28,001	28,216
固定資産合計	36,915	38,472
資産合計	1,458,941	1,239,916
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	92,495	85,380
未払法人税等	12,909	7,504
前受金	89,551	92,695
賞与引当金	6,029	5,469
その他	58,725	22,403
流動負債合計	259,711	213,452
固定負債		
長期借入金	782,155	739,465
退職給付引当金	29,398	22,922
長期未払金	28,326	22,326
固定負債合計	839,880	784,714
負債合計	1,099,591	998,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,048,609	2,051,991
資本剰余金		
資本準備金	763,059	766,441
資本剰余金合計	763,059	766,441
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,466,408	△2,521,253
利益剰余金合計	△2,466,408	△2,521,253
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	343,087	295,007
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△330	△66,993
評価・換算差額等合計	△330	△66,993
新株予約権	16,592	13,735
純資産合計	359,350	241,749
負債純資産合計	1,458,941	1,239,916

②四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高		
投資事業組合管理収入	166,756	145,967
営業投資有価証券売上高	17,691	95,784
コンサルティング収入	8,277	13,104
その他の売上高	1,556	3,743
売上高合計	194,281	258,598
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	298,375	205,472
投資損失引当金戻入額(△)	△273,410	△109,694
その他の売上原価	128,657	133,331
売上原価合計	153,622	229,109
売上総利益	40,659	29,489
販売費及び一般管理費	69,681	64,972
営業損失(△)	△29,022	△35,483
営業外収益	1,206	1,042
営業外費用	16,627	15,114
経常損失(△)	△44,443	△49,554
特別利益	—	—
特別損失	178	285
税引前四半期純損失(△)	△44,622	△49,840
法人税、住民税及び事業税	5,714	5,004
四半期純損失(△)	△50,337	△54,845